



国土交通省 福岡航空交通管制部

○業務内容

国土交通省が管轄する東京・神戸・福岡の3つの航空交通管制部は、日本の空の安全の一端を担っており、各航空交通管制部では航空機に安全かつ秩序ある交通の流れを確保するため、必要な指示及び情報提供を行っています。福岡航空交通管制部では、日本の担当する空域のうち、高高度空域のすべてを管轄しています。

さらに、日本全国の航空交通状況や空域の運用を一元的に把握・管理している日本で唯一の機関である『航空交通管理センター』が福岡航空交通管制部に設置されており、また、令和6年には航空交通の安全性、堅牢性を維持し、新たな社会のニーズに対応するための組織として航空交通管制サービス高度化センターが設置される等ますます存在感を増しています。

○行政事務職の業務内容

総務課と会計課があり、総務課では庁舎の維持管理、職員の人事管理、給与、福利厚生のほか管制部で働く職員のための諸業務を行っています。会計課では、予算の経理、物品・国有財産の管理、工事・物品購入などの契約等の業務を行っています。

○機械及び航空灯火・電気技術職の業務内容

機械職と航空灯火・電気技術職は、ともに管制機器やシステムなどが常に安定して稼働できるように電力設備、空調設備を24時間体制で監視し、設備の維持管理業務を行っています。

○職員数

令和6年度末の定員数で福岡航空交通管制部の職員数は全体で626名です。構成は、幹部職員4名、事務職員が15名、機械・航空灯火・電気技術職員が5名、航空管制官等が602名と、専門性の高い職員が多い職場となっております。

○勤務地・転勤・昇進

勤務地は、福岡航空交通管制部のほか、大阪航空局の出先機関である福岡、北九州、長崎、熊本、大分、宮崎及び鹿児島、あるいは九州地区以外の空港事務所などになる場合もあります。

採用後は、幅広く航空行政を経験してもらうために概ね2～3年毎に他の職場へ異動となり、国土交通省本省、東京・大阪航空局管内の空港事務所などを含め、全国の職場での勤務を経験できます。

昇進は、経験年数や勤務実績に応じて係長→課長補佐→課長等へ昇進することになります。

○先輩からのメッセージ

私は総務課人事係に配属され、主に給与計算業務を担当しています。業務が多く大変な日もありますが、専門職の職員から様々な興味深いお話を聞くことができ、毎日が非常に新鮮で充実しています。皆さんとも同じ職場で働ける日を楽しみにしています。

【令和4年度／事務(高卒)】

福岡航空交通管制部 総務課



私は会計課調達係に配属され、主に契約業務を担当しています。日本の空を支える一員として日々の業務に向き合っています。航空行政に少しでも興味のある方にとって管制部は打ってつけの勤務場所です。ぜひ一度のぞいてみてください。

【令和4年度／行政(大卒)】

福岡航空交通管制部 会計課



【問合せ先】

福岡航空交通管制部 総務課 人事係 TEL:092-607-7111

〒811-0204 福岡市東区大字奈多字小瀬抜1302-17

URL: <https://www.mlit.go.jp/>